

異文化間の対話

から演劇を

立ち上げるための

創作トレーニング・

プログラム



Creative Well-being Tokyo

だれもが文化でつながるプロジェクト

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー パートナー・プログラム

「多文化共生社会に向けたプログラムと、担い手育成におけるモデル開発」

文化の交差や衝突を

Tokyo

創造性に変換する

Borderless

演出家

Theatre

ファシリテーター

Project

コーディネーター

募集

多言語・多文化の人々と目指す

演劇創作とは？

活動期間 2024年11月ー2025年3月

応募締切 10月11日(金) 23:59

Tokyo Borderless Theatre Project

異文化間の対話から演劇を立ち上げるための創作トレーニング・プログラム

東京に住む外国籍の人は約68万人(2024年7月時点)と過去最高を記録し、その多様性が都市と人々に豊かな創造性をもたらすことが期待される一方で、活躍の機会を見出すことが難しい現状もあります。そうした異なる言語と文化をもつ多様な人々の社会参画における課題と向き合いながら、共に創作する場の創出において必要な手法を身につけるトレーニング・プログラムを実施します。「知る」「体験する」「作る」の3段階で構成し、受講者は、それぞれの活動領域に沿って演出家、ファシリテーター、コーディネーターとして役割の分担をしながら、共に創作に向けた企画を作りあげていきます。最前線で活躍する専門家と共に一連の創作プロセスを体験することで、新たな価値観や創造性に触れ、学びを深める5カ月間のプログラムです。将来的には公演を展開していくことを視野に入れ、それらを担う人材の育成を目指します。

講師

バッサム・ガジ

(ケルン市立劇場ディレクター/市民参加部門ドラマトゥルク)

岡田利規

(演劇作家/小説家/チェルフィッチュ主宰)

中野成樹

(演出家/中野成樹+フランケンズ主宰) ほか

レクチャー監修

関鎮京

(北海道教育大学 岩見沢校芸術文化政策研究室 准教授)

知る [オンラインレクチャー]

一般公開プログラム

レクチャー1 日本における「移民」の増加と多文化共生の課題

11月10日(日) 17:00—19:00

講師 | 高畑 幸 (静岡県立大学国際関係学部教授)

モデレーター | 楊 淳婷 (東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科 特任助教)

レクチャー2 北海道江別市の演劇ワークショップ実践と検証

11月12日(火) 18:30—20:30

講師 | 平田未季 (北海道大学 准教授[日本語教育])、納谷真大 (演出家/北八劇場芸術監督)

モデレーター | 関鎮京 (北海道教育大学 岩見沢校芸術文化政策研究室 准教授)

レクチャー3 可児市文化創造センターalaの演劇公演の取り組み

11月22日(金) 17:00—19:00

講師 | 鹿目由紀 (劇団あおきりみかん主宰)、中尾栄治 (可児市文化創造センターala職員)、山田久子 (多文化共生プロジェクト アドバイザー)

モデレーター | 関鎮京

知る[オンラインレクチャー]は単発受講が可能です。

参加費 | 1,000円/回 定員 | 100名/回 (事前申込制・先着順)

申込方法 | Peatixにてお申込みいただき、決済手続きまでお願いいたします。

<https://bench-p.peatix.com/> *定員になり次第締め切ります。



体験する [ワークショップ参加等]

フィールドワーク1 外国人支援団体が主催する

日本語学習活動への参加

11月—1月(毎週日曜10:00—12:00)のうち1回参加

フィールドワーク2 東京芸術劇場が実施する、

多様な人々とのワークショップ見学

11月4日(月・休)、11月9日(土)、11月11日(土)のうち1回見学

*11月9日・11月11日は見学人数に限りがあるためご参加いただけない場合があります。

ワークショップ1 ①テキストの強弱と身体の強弱のチューニング

②当事者性の強弱とドラマ構造のブレンド

講師 | 中野成樹 (演出家/中野成樹+フランケンズ主宰)

①1月12日(日) 14:00—17:00 ②1月19日(日) 14:00—17:00

ワークショップ2 俳優のイメージネーションと協働する演出

そのひとつの具体例

講師 | 岡田利規 (演劇作家/小説家/チェルフィッチュ主宰)

2月9日(日) 14:00—17:00

作る [企画作成、実践]

プラクティス1 企画プレゼン&フィードバック

12月8日(日) 10:00—17:00

プラクティス2 座学「移民・難民との創作」

講師 | バッサム・ガジ (ケルン市立劇場ディレクター/市民参加部門ドラマトゥルク)

12月14日(土) 18:00—21:00

プラクティス3 トライアル・ワークショップ実践①+フィードバック

1月26日(日) 10:00—17:00

プラクティス4 ワorkshop実践に向けた稽古

2月15日(土) 10:00—17:00

プラクティス5 トライアル・ワークショップ実践②+フィードバック

講師 | 中野成樹、関鎮京

2月16日(日) 10:00—17:00

プラクティス6 企画プレゼンテーション

講師 | バッサム・ガジ、岡田利規、若林朋子 (プロジェクト・コーディネーター)、

東京芸術劇場プロデューサー

3月8日(土) 18:00—21:00

*作る[企画作成、実践]では、上記講師のほかにメンターが伴走します。

*バッサム・ガジ氏はオンライン参加となります。

*各プログラム会場は新宿NPO協働推進センター、ほか都内施設となります。

募集要項

- ・18歳以上(令和6年4月1日時点)で、日本語で日常会話と資料作成が出来る方
- ・原則として、プログラムの全日程に参加できる方(但し、知る[オンラインレクチャー]はアーカイブ受講も可)
- ・演劇の演出家、ファシリテーター、コーディネーターとしての経験があり、今後、継続的に活動していく意思のある方
- ・多様な人々が参加する演劇活動に関心があり、参加者と共に考えることへの意欲がある方。
- ・言語によるコミュニケーションが困難な環境でも、対話のためにあらゆる努力を惜しまない方。

参加費 20,000円 定員 12名程度

オリエンテーション(オンライン) 10月25日(金) 19:00—21:00 アーカイブ受講可

応募方法

下記フォームより必要事項を記入の上、ご応募ください。

*応募に際して取得した個人情報は、本活動の目的以外には使用いたしません。

<https://ws.formzu.net/dist/S207040651/>

応募締切 10月11日(金) 23:59

*応募者多数の場合は選考を行います。

一次選考(書類)、二次選考(オンライン面接):10月15日(火)・16日(水)(いずれか1日)

*10月20日(日)までに参加可否を応募者全員にお知らせいたします。



*プログラムの詳細は東京芸術劇場WEBサイトをご覧ください。 <https://www.geigeki.jp/>

お問い合わせ

一般社団法人ベンチ 運営担当 Mail: geigeki.multicultural@gmail.com

主催: 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団(アーツカウンシル東京、東京芸術劇場)

協力: ケルン市立劇場、VILLA EDUCATION CENTER(VEC)、ゲーテ・インスティトゥート東京

企画協力・制作: 一般社団法人ベンチ